

AWSで学ぶクラウドネットワーク設計と構築

このコースでは、クラウドネットワークに必要な機能を適切に選択して設計できるようになり、AWS 環境で実際に仮想ネットワークを構築ができるようになります。さらに、冗長化を実現するためのマルチリージョンやAZ、ディザスタリカバリ環境を理解していただきます。



仮想化技術の復習からクラウド特性の理解、仮想サーバーを実際に作成してサーバー冗長化機能を理解します。

クラウドネットワークの構成を理解した上で、適切なサービスが選択できることを目指します。ネットワーク間接続、従来環境（オンプレミス）との接続やインターネット経由でのアクセス機能を理解します。

マルチリージョン、アベイラビリティゾーンなど、基本的な冗長化技術を理解した上で、BCP計画に基づいたディザスタリカバリ環境まで検討できることを目指します。

TCP/IP基礎を前提としておりますが、クラウド操作が初めての方も参加いただけます。操作手順書にもとづいて演習を進めます。演習では、講師が用意した AWS 環境を利用して演習を進めいただきます。

コース詳細	
研修講座コード	TC050
受講料	¥66,000
開催予定	2日間(12時間) 2026-09-08(火)～2026-09-09(水)
開講時間	9:30～16:30 (お昼休み 基本12:00から13:00まで)
前提知識	「 ネットワークテクノロジーI（基礎・セキュリティ） 」を受講、又はTCP/IPに関する同等の知識をお持ちの方
対象者	クラウドネットワーク設計担当予定の方、クラウドネットワーク構築初級担当者、又はユーザ企業システム部門や外部に設計構築を依頼するシステム担当者の方。
到達目標	・クラウドネットワーク環境を理解した上で、必要なサービス設計ができるようになる。 ・仮想サーバー環境での、ネットワーク設計と構築ができるようになる。 ・冗長化仮想ネットワークの設計と構築ができるようになる。
講師	ITトレーニング・インストラクター 大竹口 隆
備考	

研修内容

- <1日目>
1. クラウドコンピューティングとは (復習)
 - ・オンプレミスとクラウド
 - ・クラウドを支える仮想化技術
 - ・クラウドサービス提供形式
 - ・ネットワーク上の仮想サーバー
 2. 仮想マシン冗長化の基礎
 - ・仮想サーバーの作成とアクセス
 - ・Elastic IP アドレス
 - ・仮想サーバにおける冗長化
 - ・データーバックアップ概要～スナップショット
(演習) 仮想サーバーの生成
 3. クラウドネットワークの設計と構成
 - ・仮想ネットワークサービス (VPC) とは
 - ・サブネットと DHCP
 - ・インターネットゲートウェイ
 - ・NAT ゲートウェイ
 - ・VPCとの接続
- <2日目>
- (前日3. のつづき)
4. クラウドネットワークによる冗長化
 - ・オンプレミス環境の拡張としてのクラウド接続
 - ・ネットワークセキュリティ設定
 - ・(演習) 仮想ネットワークの設定
 5. 地理的冗長化概要
 - ・事業継続計画 (BCP)
 - ・ディザスタリカバリ (災害復旧) とは
 - ・ディザスタリカバリの手法
 - ・バックアップと復元
 - ・パイロットライト
 - ・ウォームスタンバイ
 - ・マルチサイトアクティブ/アクティブ
- ※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話: (011) 816-9700